

お手入れのしおり

日本の産地を支える職人さんをはじめ、多くの方が関わって生まれる群言堂のものたち。手をかけながらご愛用いただくことで、暮らしにも美しくなじんでいくことでしょ。私たちがお届けする商品が長らく、みなさまの大切な存在になれたら、こんなに嬉しいことはありません。

洗濯について

衣服は洗濯方法で寿命が左右されます。まず、衣服に付いている取扱い記号を参考にそれぞれにふさわしい洗い方を把握して、やさしく洗いながら、汚れを落としてあげましょう。(各記号の意味は、「洗濯処理記号」一覧へ ▶)

●手洗いの場合

- ▶ トライや洗面器にぬるま湯をためて、中性洗剤を入れます。
- ▶ 生地を痛めないように、やさしく押し洗いを繰り返します。
- ▶ 水を2~3回替えてすすいだら、衣服の水分をバスタオル等で吸い取ります。
- ▶ 洗濯機で脱水する場合はネットに入れて、20秒程度で終わらせてください。



●洗濯機の場合

- ▶ 〈手洗いコース〉〈ドライコース〉などの洗う方法を選び、ネットに入れて洗濯します。
- ▶ 軽く水分を切り、ネットに入れて、脱水にかけます。目安は20秒程度。長すぎる脱水や、手で絞ることは、シワや縮みの原因になります。
- ▶ 脱水が終わったら洗濯機からすぐに取り出し、シワを伸ばすように形を整えます。



●こんな時は？

〈汗をかいたら〉
夏の暑い日など、大量に汗をかいた場合は、そのまま放置すると、変色や退色の原因になります。できるだけ早く洗濯をするか、ドライクリーニングをしましょう。

〈シミがついたら〉
食事中にシミが付いてしまったら、できるだけ早く水洗いすることが基本です。ご家庭で対処するときは、台所用の中性洗剤がおすすめ。使い方は歯ブラシを使ってタオルを下に引き、軽くたたいてシミを移したら、丸洗いしてください。落ちにくいシミは、無理せずクリーニング店にご相談することをおすすめします。



洗剤について

群言堂では、お気に入り長くご愛用いただくために、生地や肌、環境にもやさしい植物生まれの中性洗剤をおすすめしています。ただ、市販されている中性洗剤の場合、酵素が入っているものは動物性たんぱく質を分解する性質を持っているため、ウール・シルクの洗濯には向いていません。

中でもおすすめはこちら。

すすぎ0でも使える洗濯用洗剤「海へ…Fukii」▶

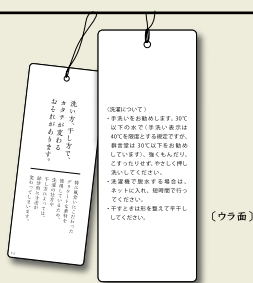
全国の石見銀山群言堂、オンラインにてお取り扱いしています。※一部、取り扱いのない店舗もございます。詳しくは店頭でお尋ねください。



乾燥について

●群言堂の衣服は、主に綿や麻、絹、ウールなどの天然素材が使われていて、乾燥機にかけると縮みやすい傾向があり、おすすめできません。

●〈陰干し〉〈平干し〉がおすすめの衣服には、ご購入時に取扱い方をお願いするタグが付いていますので、ぜひご確認ください。



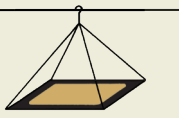
陰干し

物干しスペースの日陰になるところへ干し、日光が当たらないようにします。風通しの良い場所なら、室内でも。蛍光灯の光も退色の原因となりますので、暗い部屋で干してください。



平干し

ニット製品などの伸縮性がある衣服は、伸びてしまう恐れがあるため、「平干し」をおすすめしています。スペースに余裕がある場合は、市販の平干し用のネットをご使用いただいたり、物干し竿に直接渡す方法で、お持ちのハンガーを3本並べ、衣服を渡しても平干しができます。



シワになりやすい麻などの生地は、脱水せずにタオルなどで水分を取って干すことをおすすめします。

アイロンについて

生地によってアイロンの適温が違います。商品に付いているタグの洗濯処理記号を参考に、アイロンの温度を調節してご使用ください。複数の素材が混ざっている場合は、低い方の温度に設定しましょう。濃い色の衣服には、あたりやテカリが発生しないよう、あて布の使用や、裏からのアイロンがけをおすすめします。洗濯処理記号の意味は、「洗濯処理記号について」のページをご覧ください。

クリーニング店について

クリーニング店での洗い方にも種類があります。石油系溶剤を使うドライクリーニング、お店での手洗いによるウェットクリーニングがありますが、群言堂の衣服は、ドライクリーニングの後は自然乾燥をおすすめしています。タンブル乾燥を行うと、商品によっては縮みの原因となりますので、クリーニング店へ「石油系溶剤・タンブル乾燥無し」とご相談ください。



日々のお手入れ方法

タンスでもクローゼットでも、衣服を守るポイントは「通気性」。衣服がたくさん呼吸できる環境づくりを心掛けましょう。

●ハンガーにかける時は？

ぎゅうぎゅうに詰め込むと、通気性が悪くなりカビやシミの原因になることがあります。衣類の隙間に風の通り道があるようにつけましょう。太めのハンガーを使うと通気が確保されるうえに、肩にハンガーの跡が残ることも防ぎます。もし跡が残ってしまったら、スチームアイロンを浮かせてかけるのも効果的です。



●たたんで収納する時は？

詰め込みすぎず、少しゆとりを持たせましょう。



●クリーニングから戻ってきたら。

ビニールは必ず外し、通気性の良いカバーに替えて収納しましょう。

●ブラッシングのススメ

外出後の衣服には見えにくいホコリなどが付着していて、そのまま長時間放置するとシミや汚れの原因になります。ご帰宅後、ホコリをはらい(布団たたきなどで軽く落とすのも効果的)、正しいブラッシング方法で手入れして、きれいな状態を保ちましょう。

〈ブラッシングの仕方 ~織物、綿の場合〉

- 手順1.ハンガーに吊るした衣服を、スベリの悪い方向に軽くブラッシングすることで、付着した汚れやホコリをはらいます。
- 手順2.今度は反対に、スベリの良い方向にはらうようにブラッシングします。



〈ブラッシングの仕方 ~ニットの場合〉

簡単に毛並みを整えられるニット用の毛玉取りブラシがおすすめです。編み目に沿ってやさしくブラッシングするだけで、毛並みを整えたり、毛玉を取ってくれます。柔らかいデリケートな素材は、ブラシが毛足を引っ張ってしまうこともあるため、ブラッシングは控え、糸を切らないように注意して、小ばさみで毛玉をカットしてください。



シーズンオフの収納

お気に入りの一着を虫やカビから守るためには、必ず汚れを落としてから収納しましょう。

●市販の防虫剤について

防虫剤は決められた使い方をしご効果を発揮してくれます。使用期間に注意して、正しく使用しましょう。また衣服を変色させる可能性があるため、防虫剤の種類は統一し、2種類以上の併用は避けてください。

●「色落ち」から守るには？

特に汗が付着したまま収納すると、その部分が変色してしまうこともあります。衣服は洗濯後の清潔な状態で、通気性の良い室内に収納してください。カビが発生しないように湿気をとることも大切です。



洗濯 × 防虫剤を正しく使用 × 通気性を確保、を心がけましょう。

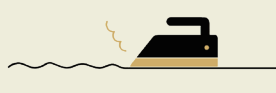
生地によるお手入れポイント

〈里山パレット、藍染め、炭染めなどの色落ち、色移り〉

- 「里山パレット」は草木を染料としているため、洗濯などに関してデリケートな素材と言えます。お洗濯は色移り避けるため単独で、湯温30℃以下でのやさしい手洗いをお願いしていますが、繰り返して洗っていくうちに少しずつ色が変わっていきます。なじんでいく「味」としてお楽しみください。
- 「藍染め」「炭染め」は、染め方がいくつかあり、色の経年変化もそれぞれです。
- これらの染料を使った生地の衣服の洗濯では特に、水につけた状態で長時間放置しないでください。また、直射日光や蛍光灯の光に長時間あると変色する場合がありますので陰干しし、保管時にもご注意ください。
- 洗濯以外でも雨、摩擦などにより、ほかのものに色を移してしまう可能性がありますので、着用の際にはご注意ください。

〈麻のシワ〉

完全に乾く前の濡った状態でアイロンをかける、麻のシワをのばせます。乾いている状態なら霧吹きで湿らせてからスチームアイロンをかけるのがおすすめです。



〈ニットやセーターの縮み〉

揉み作用や摩擦作用が縮みの原因となるため、単独洗いや短時間でやさしい押し洗いがおすすめ。すすぎ後は、柔軟剤で繊維をなめらかに整えたら、もとのサイズに伸ばして平干しを。乾燥機は、縮みの原因となるためお控えください。



洗濯処理記号について

私たちの服や布には、どのように洗濯をすれば良いのかを表示したタグが付いています。

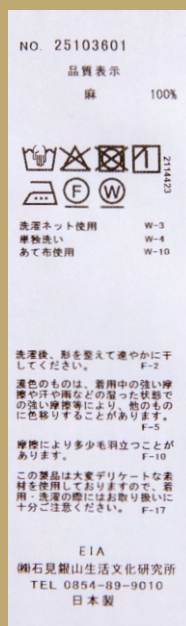
この図は、その例ですので、ぜひ参考になさって、より長くご愛用ください。

さらに下を見ていただくと、そのほかの洗濯処理記号についての説明図があります。

家庭での洗濯に適した方法	
洗濯機 	洗濯処理
漂白 	漂白処理
タンブル 干し方 	乾燥処理
アイロン 	アイロン処理
業者が処理する方法	
ドライ ウェット 	商業用 クリーニング 処理

- ① 液温は30°Cを限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。
- ② 漂白処理はできない。
- ③ 日陰で吊り干しし、タンブル乾燥しない。
- ④ アイロンがけは、底面温度160°Cが限度。
- ⑤ 石油系溶剤による弱いドライクリーニングと、弱いウェットクリーニングができる。

実際のタグには、このように、記号だけでは説明しきれないその製品のメリット・特に注意が必要な内容が文章で記載されています。こちらも、ぜひお読みください。



洗濯処理記号					
家庭洗濯	漂白	タンブル乾燥	自然乾燥	アイロン	クリーニング
 30°C 限度 洗濯機「標準」※				 高温210°Cまで	 石油系溶剤 ドライクリーニング 弱い処理
 30°C 限度 洗濯機「弱」※			 日なた 日陰 吊り干し	 中温160°Cまで	 ウェットクリーニング 弱い処理
 30°C 限度 洗濯機「非常に弱」※	 漂白NG	 タンブル乾燥 NG		 低温120°Cまで	 ウェットクリーニング 非常に弱い処理
 30°C 限度 手洗い			 日なた 日陰 平干し	 低温120°Cまで スチームなし	 ドライクリーニングNG
 家庭洗濯NG				 アイロンNG	 ウェットクリーニングNG

※=洗濯機の機種により異なる

消費者庁のウェブページより引用、抜粋